

所属（ 防災企画課 ） 担当者（ 内野 直道 ） 内線（ 249 ）

タイトル

市緊急情報伝達システムと市公式 LINE が連携
市公式 LINE で手軽にすばやく防災情報の入手が可能に

概要（発表内容を簡単に記入してください）

宗像市では、緊急情報伝達システム（以下、システム）を使って、事前に登録した市民（約 4,800 人）に対して、メール・FAX・固定電話による災害時の防災情報を配信しています。今回、トランスコスモス株式会社が提供する LINE を活用した DX（デジタルトランスフォーメーション）ツール「KANAMETO（カナメト）」により、市公式 LINE とシステムとの連携を行うことで LINE により手軽にすばやく防災情報を 3 月 1 日（月）から受け取れるようになりました。市公式 LINE を登録（友だち追加）し、欲しい情報の設定で「すべて」または「防災」にチェックを入れることで情報の入手が可能となります。

内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能）

《システムから LINE に送られる情報》

震源に関する情報



- ◎地震情報【震度3以上】
震度速報/震度・震源情報
- ◎津波警報・注意報
(福岡県日本海沿岸)

気象情報



- ◎気象情報
- ◎土砂災害警戒情報

国民保護情報(国から)



- ◎弾道ミサイル情報
- ◎航空攻撃情報
- ◎ゲリラ・特殊部隊攻撃情報
- ◎大規模テロ情報

市からのお知らせ



- ◎避難勧告や避難指示、避難所情報
- ◎交通情報(道路冠水情報)
- ◎災害への注意喚起
- ◎地域の安全に関する情報
- ◎各種お知らせなど

《LINE で調べられる情報》

「防災・消防」のメニューから、チャットボット機能で防災情報（避難所、防災マップ、災害状況など）を取得することもできます。

【背景】

近年、全国各地で大雨や台風、地震といった災害が頻発していき災害から命を守る行動をとるには、タイムリーな防災情報をすばやく入手する必要があります。現在、市ではシステムを利用して情報の配信を行っていますが、市民の間で利用が浸透している LINE を活用して防災情報を配信することができれば更なる防災啓発が可能になると検討をしていました。また、熊本地震の際は電話回線が繋がらない際、連絡手段として LINE が大きな役割を果たしたことも導入の大きな要因となっています。多様化する情報収集のツールに連携することができれば安全安心なまちづくりに繋がると考えています。

本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先（所属、担当者名、TEL）

宗像市役所 防災企画課 内野 直道 電話 0940-36-5050